

(2) 教育研究グループの奨励

教育研究グループ奨励費補助金の交付を下記の5グループに行った。(1グループ10万円)

研究グループの名称	代表者勤務校	代表者氏名	人数	研究主題
養・訓指導研究会	県立聾学校	鈴木 精	13	養護・訓練の指導内容とその指導方法について
安積分校教育研究会	県立郡山養護学校 安積分校	二瓶 幸枝	9	子供の能力適性に応じた効果的な指導について
グループ蔵	県立富岡養護学校	佐藤 功	10	精神薄弱児の基礎的能力の開発に関する研究 —感覚・運動指導に基づいて—
施設訪問教育研究グループ	県立須賀川養護学校 郡山分校	渡辺 世子	6	精神薄弱児通園施設及び精神薄弱者更生施設との 関係改善のための教育的アプローチ
童夢会	相馬市立養護学校	鎌田 晴雄	10	生き生きと活動する子供を育てる指導 —言語活動を活発にする指導—

3 内地留学・長期研修派遣

(1) 宮城教育大学

言語障害教育 1年間

西会津町立群岡小学校

教諭 大久保 喜雄

(2) 東京学芸大学

精神薄弱教育 1年間

県立盲学校

教諭 小河原 健一

飯館村立飯樋中学校

教諭 菊地 義広

(3) 横浜国立大学

重複障害教育 1年間

福島市立福島養護学校

教諭 坂脇 美子

情緒障害教育 1年間

郡山市立橘小学校

教諭 樽川 正規

(4) 国立特殊教育総合研究所

長期研修 1年間

① 重度・重複障害教育

県立西郷養護学校

教諭 安藤 俊典

② 情緒障害教育

県立郡山養護学校

教諭 光塚 容子

短期研修 3か月

① 聴覚障害教育

県立聾学校平分校

教諭 吉岡 草子

② 精神薄弱教育

県立大笹生養護学校

教諭 櫛田 省吾

白沢村立白沢中学校

教諭 大塚 郁夫

③ 情緒障害教育

会津若松市立城西小学校

教諭 奥田 和美

④ 病弱教育

県立須賀川養護学校

教諭 柳内 泰二

⑤ 重度・重複障害教育

(知的障害を主としたコース)

県立郡山養護学校

教諭 山内 富士子

(肢体不自由を主としたコース)

県立平養護学校

教諭 瀬谷 一司

4 教育課程

(1) 特殊教育教育課程県研究集会

小学校及び中学校の精神薄弱特殊学級における、教育課程に関する指導上の問題点について部会別に研究協議し、その解明を図り、もって教職員の指導力の向上と学習指導の改善に資する。

期 日	期間	会 場	参加者	研修内容
8.6~7	2日	郡山市立 橘小学校	95	講演「精神薄弱特殊学級における教育課程の編成と実施」 研究発表・協議3分科会で実施「領域・教科を合わせた指導について」

(2) 養護教育教育課程編成管理講習会

盲・聾・養護学校並びに特殊学級の教育課程の実施と管理について研究協議を行い、その課題を明らかにするとともに、児童生徒の障害の程度、特性に即した教育課程の効果的な実施を図る。

期 日	期間	会 場	参加者	研修内容
6.12~13	2日	県立聾学校	22人	講話
6.17~18	2日	県立聾学校	22人	「教育課程の実施と管理」
6.21~22	2日	県立盲学校	14人	研究協議
8.1~2	2日	県立富岡養護学校	18人	
8.29~30	2日	自治会館	25人	「心身障害児の実態に基づく教育課程の実施と管理」
9.27~28	2日	郡山合同庁舎	25人	
10.4~5	2日	白河合同庁舎	22人	
10.23~24	2日	原町合同庁舎	25人	
11.5~6	2日	会津若松市立第二中学校	24人	
11.19~20	2日	いわき合同庁舎	25人	
11.27~28	2日	県立須賀川養護学校	22人	
12.3~4	2日	県立郡山養護学校	12人	

(3) 学習指導の手引の刊行

① 題名 「心身障害児の学習指導の手引

—盲・聾・養護学校編—」

② 規格 A5判80ページ

③ 発行部数 800部

④ 内容 ○心身障害児の学習指導のあり方  
○学習指導計画の作成